

～エレクトロクロミック材料と次世代スマートウィンドウの実用化に向けて～

調光デバイスの基礎と最新動向

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2507142>

- ◆日 時：2025年07月24日（木） 13:00～16:00
- ◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）
- ◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円（税込）**
・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料（2名で49,500円（税込））**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(国研)物質・材料研究機構 高分子・バイオ材料研究センター 電子機能高分子グループ
グループリーダー 博士(工学) 樋口 昌芳 氏

【講座の趣旨】

近年、透明状態と遮光状態を電気で調節できる次世代窓（調光ガラス窓）が世界的に注目されている。

本セミナーでは、調光ガラス窓の紹介、特にエレクトロクロミック材料を用いた調光ガラスデバイスに関して、材料の種類や特性、それらを用いた調光デバイスの機能を解説する。また、講演者らがこれまで開発してきた塗布により製膜できる新しいエレクトロクロミック材料である「メタロ超分子ポリマー」に焦点をあて、材料特性、及びそれらを用いたエレクトロクロミック調光デバイスの特性について最新の開発状況を含めて紹介する。

【プログラム】

1. エレクトロクロミック材料とは

- 1-1 動作原理
- 1-2 他の表示材料（液晶、有機EL）との違い

2. 代表的なエレクトロクロミック材料と特性の比較

- 2-1 無機系エレクトロクロミック材料
- 2-2 有機系エレクトロクロミック材料
- 2-3 金属錯体系エレクトロクロミック材料
- 2-4 金属ナノ粒子系エレクトロクロミック材料

3. 調光ガラスなどの応用展開の現状

- 3-1 調光ガラスへの応用
- 3-2 防眩ミラーへの応用
- 3-3 不揮発性表示素子への応用

4. メタロ超分子ポリマー

- 4-1 エレクトロクロミック特性
- 4-2 他のエレクトロクロミック材料との比較
- 4-3 マルチカラー化
- 4-4 黒色表示
- 4-5 近赤外エレクトロクロミズム

5. メタロ超分子ポリマーを用いたエレクトロクロミック調光デバイス

- 5-1 デバイス作製方法
- 5-2 グラデーション調光
- 5-3 フレキシブル化
- 5-4 低電圧駆動化
- 5-5 メモリ性
- 5-6 蓄電性能

6. 実用化に向けた取り組み

『調光デバイス【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

会員登録（無料） Eメール 郵送 ※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、（土日祝日を除く）8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>